小規模事業者持続化補助金<一般型 災害支援枠(令和6年能登半島地震等)> 申請用

<支出経費の明細等>作成ツール操作マニュアル(Excel版)

【目次】

○作成ツールのご利用にあたって	2
I. はじめに	2
Ⅱ.手順	2
1. 支出経費の明細等について	2
2. 入力、操作注意事項	2
3. 「名称」の記入方法	3
 「補助率・補助上限額」の選択方法 	3
5. <支出経費の明細等>の明細欄の記入方法	4
6.<支出経費の明細等>の合計欄の記入方法および自動表示	9
7. <補助対象経費の調達一覧>【必須記入】	13

○作成ツールのご利用にあたって 申請時に様式2<支出経費の明細等>の作成を行うサポートツールとして提供させていただきます。 本ツールを用いて作成した内容については、申請者がご確認いただいた上で申請手続きをお願いいたします。

I. はじめに

「<支出経費の明細等>作成ツール」は小規模事業者持続化補助金<災害支援枠>の申請時に提出する 「様式2<支出経費の明細等>および<補助対象経費の調達一覧>」を作成する為のツールです。

「様式2<支出経費の明細等>および<補助対象経費の調達一覧>」の用語や仕様、記載内容については 小規模事業者持続化補助金<災害支援枠(令和6年能登半島地震等)>の公募要領をご参照下さい。 ⇒ 公募要領

「操作マニュアル」では、「<支出経費の明細等>作成ツール」の手順を記載いたします。

Ⅱ. 手順

1.支出経費の明細等について

「入力手順」

入力の手順は、

×田転員の明細時について、ZIPファイルに本マニュアルと一緒に格納されているExcelファイルをご使用ください。 必要な明細数に応じ5行版・30行版のいずれかをご使用ください。

- 2.入力、操作注意事項 く支出経費の明細等>シートの入力、操作に関する注意事項を以下に記載致します。
 - (1)入力及び操作箇所

(1)→(8)

入力及び操作する箇所は、以下、緑枠の箇所のみとなります。 (その他のセルは、入力、操作不可(※自動計算・自動判定)となっています。)

		* #		補助率	÷		フルタ	ウンから選択
. 支田絵質の明潮 2 2 夏区分 内:	₽.> 容 · 必要理由	経費内訳 (目標を編集・回転数)	補助対象振費 (単位:円)	ANDLIK ₹12 →	★福助津	•福助上展観	モノルタ	ラフから滅伏 ださい。
		140 - Bat - Bat 47		←ブルダウン	96 T(82	抜)/(観込)」	のいずれかる	を選択くださし
					101	祝蚕) / (祝込)	」選択機合権	川川 東市 で仕り
				4	分发課表	見事業者の場合	住(祝春)、	
				%2-R · 開	あ課税・2	初発料手まちく	場合社 (現	込)を選択し
(1) 補助対象殺!	夏合計 (ウェブサイト関連質	(を除く)	(a) 🗘	(5)	若表	垂翼内比率	ウェブサイト関	運費以外の申請約
(2) 御助金交付 (2) 御助金交付	甲請親(ウェブサイト開連貫 12/3日内(円未満5時で)	(を除く)	(ь) 🦰		b _ 000		0	/ ~
(3) ウェブサイ	ト関連責に係る補助対象殺責	小計	(c) 9		_			
(4) ウェブサイ	ト関連貫に係る交付申請額		(d) p		0 000			
(4001/4を上掛)直接被害の (5) 加 時 が の (5)	○場合最大50万円、関接被害の場合最大25万円()、	(c)×補助率 2/3(他局内(円未満切捨て)	(-)					
(3) 補助方法(4)	특별해 (4) 가 (6) 표확해수택 (k) 고 (4)		(f)		0.000	****		
(d) 142 (f)	林明内であるね(「いいえ」	小規会(由語大きません)	Lata 4		0.000	*##764		
経費医分には、会議	「変通り、14以産を発展し「①酸粧強度	(5-34) 日 12 平田 - C - 2 - 2 - 5-7 (学者) から「の末可読入者」ま	での各意見を記録してください	^	_			
鉄費の内沢に関して	は、自客がわかるように記載してく	(ださい。		補助上限額	選択して	ください	補助率	選択してく#
補助対象投資の協力	「我(我去・我品)医分については、	公務 徳御P. 36を祭暇ください。						
(6) 植动金女样中	「滑艇合計の上殿等については公務®	医腹戸 にを参考ください。						
尾順徳伊を満たす事 なお、「(6) 補助 3付	「須賀については、「(6) 朝助 生死神 象疑妻合計」が200 万円未満 の紛合!	「甲烯酮」が定眠(補助萃10/10、分 ま、その額が「(6) 補助金交社中5	紀木200万円)となります。 青椒合計」となります。					
「(4)ウェブサイト」 あたの東西 時代的	関東費に築る交付申婚額」について 「本の保全共会な安定の」ともまたまに	は、「(6) 補助 金夾村 中分板合計 第31 - エイジェい	」のに/4以戸(仮装装育の総合	0-7#75M8	5∎rikte da	•5.54 Bb \$5 o \$6 BL o		
なお、雑助李魚の発	「新によりウェブサイト関東費におり	する補助血敏が触敏となる紛合が	あります。	010011000				and the second second
湖助対象殺軍の	(加速一致)>	▲ [2、湖助金」相当師。	の手当方法>(※63))	右の値を向に入	カナると、ウ	ェノサイト関連員の デブサイト関連冒以	中an 新規制設加強 茶の由語編動編	- 八眼となります (分景大値となりま
分 金	畿(円) 7	区分 金額(円) 資金					
			調達先	左右の値が同一	の場合は、明	#語額が一葉の場合	107.	
自己資金	······································	2-1.自己資金	0					
補助金額		2.金融機関か	0	(6)				
(#O)		の借入金						
金融機関か		その他	0					
の個人蛮								
その他	2			▼Ħ定式	-			
合計額	9			0				

の順番で行ってください。

3. 「名称」の記入方法

「名称」欄の記入方法について以下に記載致します。

(1)「名称」の記入 名称の記載は、「名称:」の隣のセルに対して左クリックしてから名称を入力して下さい。

	ABCDEF	GHIJ	K L M N O P Q R S	ΤU	VWXY	z laalabadad	AE AF AG AH AI A	j arj
2	-			応	募者名称:	株式会社あい	ヽうえお	
3	<支出経費の明	細等>	ここのセルを左クリックし、					
4	経費区分	内容・必	石林を入力して下さい。		経費内訳		補助対象経費(単位:円)	
5					(単価×個数	牧・回数等)	(税込)	

(2)行の幅調整

1297個時間 名称が17行に収まらない場合は、行の幅を調整して下さい。 以下に例として、文字数が2行にまたがる場合で行の幅を調整する手順を記載致します。

①名称を入力して下さい。

	ABCDEF	GH	I J K L M N O P Q R S T	<u>-</u> U	VWXY 首老么称:	ZAAABACAB 株式会社+-	AE AF AG AH AI AJ	ΑК
2	2 3 <支出経費の明細等>		この様に行数が増えて上下が	<i>i</i> G :	家有 石柳.	?	+	_
4	経費区分	内容·	元初れてしより場日。		経費内訳		補助対象経費(単位:円)	
5						11数、回数等)	(税込)	

(2)2行目と3行目の間にマウスカーソルを合わせるとアイコンが変わります。

③アイコンが変わったらマウスの左クリックし、行の幅を調整(上下)して下さい。

		ABC	I A HIT I KI KINDO D	lo le le l'ul viw	X Y Z AAABACAE	AE AF AG AH AI AJ	LAK,
		2行目と	:3行目の間にカーソルを合わせ	、カーソルの形が変	_我 .株式会社+-	1 + -	-
Π	2	hote	ら(上下矢印のような形)左クリッ	ックしたまま広げたい	*** · 2	+	
1	3	支出 幅まで/	広げて下さい。				
	4	経費区			内訳	補助対象経費(単位:円)	
	5			(単1	価×個数・回数等)	(税込)	

④名称が全て、正しく表示されていることを確認して下さい。 ※印刷時に文字が切れている場合は、行の幅が狭いので広げて全て印刷される様に調整して下さい。

	《中心》(《大子》	- 9040 (- 144	<u>0 (± (q</u>			
	ABCDEF	GH	IJKLMNOPQRST	U	VWXY		AE AF AG AH AI AJ	
2				応	募者名称:	株式会社+- ---2--	1 + - +	-
З	<支出経費の明細等>		等> 幅が狭すぎると印刷時に文字が					_
4	経費区分	内容·	正常に印刷されません。		経費内訳		補助対象経費(単位:円)	
5					(単価×個	副数・回数等)	(税込)	

- 4.「補助率・補助上限額」の選択方法 「補助率・補助上限額」選択欄は、初期表示では空欄です。以下の手順で「補助率・補助上限額」を選択して下さい。 (「補助率・補助上限額」については、「公募要領」11ページを参照して下さい。)
 - (1)「補助率」の選択

①補助率の選択欄(赤色箇所)を左クリックすると下矢印ボタン(プルダウン)が出ます。

A	AM	AN	AO	AP			<u> </u>
	La producto				初期表示で	は空欄です。	
	補助率	⇒		V 11V N	左クリックし	て下矢印ボタン	(プル
	補助上限額	⇒ 定	額	- プルダ	ダウン)を出	してください。	
		3	分の2以内				_
	判定 ⇒	*補助早					

②下矢印ボタンを押して「補助率」を選択して下さい。

A A	А	AN	AO	AP	AQ	AR	A
補助 補助 判定	率 = b上限額 → *i	> [] ⇒ [͡͡ː] []) 2 3	額 分の2以内	↓ ← プルダ プルダ	下矢印ボタン の2」を選択 (表見出し選 す)	νを押して「 して下さい 択欄の背∶	「定額」/「3分 。 景色が変わりま

(2)「補助上限額」の選択

①補助上限額の選	択欄(赤色)	箇所)を左クリッ	クすると下矢印	ボタン	(プルダウン	<u>/)が</u> 出ます。
A AM	AN	AO	AP	AQ	AR	A
袖切平	⇒ _		_←フルタワ.	初期表	示でけっ埋	です
補助上限額	→			101 方113	ふしては王保	(C 9 °° (C 1° A V - C 1° A
			· · · / / .	(左クリ)	yyu C r y	印ボダン(ノル
判定 ⇒	*補助率20	00万円(直接被害	() [くださし	ダウン)を出してくカ	ださい。
←プルダウンかり	う「(税抜土)	00万円(間接被害)を選択く	たさい		

②下矢印ボタンを押して「補助上限額」を選択して下さい。

۹	AM	AN	AO	AP	
					ト大印ボダンを押し(200万円(直接)
	補助率	⇒		_ ← プルダウ	被害)」/「100万円(間接被害)」を選
	補助上限額	\Rightarrow		←プルダウ	択して下さい。
					(表目出) 選択欄の背呂色が変わり
	判定 ⇒	*補助率 2	200万円(直接被調	E)	(我先山し送)(1)() 月泉 日が 支わり
	- 9	E COULT			ます)
←	フルタワンから	▶ 【柷孜】	100万円(間接檢書	5) を選択く	

(3)「補助率・補助上限額」のチェック方法について記載いたします。 「補助率・補助上限額」行の下の判定が○(正常)であることを確認します。

【エラーがない(判定が〇)の状態】

A AM	AN	AO		AP	AQ	AR	A
補助率	⇒	3分の2以内	← .	プルダウ	シから遺	選択くださ し	л –
補助上限額	į́ ⇒	100万円(間接被害)	← `	プルダウ	シから遺	選択くださ し	л –
<u>判定</u> ⇒ ← プルダウンか	○ ら「(税抜	「〇」(正常)であるこ 確認します。	とを	を選択・	ください		

【エラーがある状態】



※上記のご確認をいただき、正常な状態で作成をお願いいたします。

5. <支出経費の明細等>の明細欄の記入方法 <支出経費の明細等>の各項目は必須入力項目です。 「経費区分」、「内容・必要理由」、「経費内訳(単価×個数・回数等)」、「補助対象経費(税抜/税込)」 何れかが未入力の場合は、該当の背景色が赤色に変わります。 (※赤色の背景色の項目(セル)は、エラーにより修正が必要です。)

(1) 経費区分

「経費区分」欄の入力方法を以下に記載致します。

①「経費区分」のセルを左クリックすると下矢印ボタン(プルダウン)が出ます。

3	<支出経費の明細等>							
4	経費区分	内容・必要	王 左クリックすると下矢印ボタンが					
5			出てきます。					
6		•						
_								

②下矢印ボタンを左クリックして記入したい経費区分「①~⑪」を選択して下さい。

3	<支出経費の明細等>					
4	経費区分	内容・必要理由				
5						
6		 ■ ここから経費区分を選択 				
	①機械装置等費	して下さい。				
7	②広報費 —					
8	③ウェブサイト関連費					
Ť	④展示会等出展費					
9	⑤旅費					
	⑥新商品開発費					
10	⑦信料	1				
	⑧設備処分費					

(2)内容・必要理由

「内容・必要理由」欄の入力方法を以下に記載致します。

①「内容・必要理由」のセルを左クリックし、セルが選択されたら(緑の枠になったら)入力して下さい。 (最大100文字まで)

3	<支出経費の明	細等>	入力があると白色に戻
4	経費区分	内容・必要理由	ります。
5	r i i i i i i i i i i i i i i i i i i i		
	①機械装置等費		
6			
_	-		

※100文字を超えて入力をすると以下のエラーが表示され、入力出来ません。

「再試仃」を押下し、再度、対象の乂子を確認の上、乂子数を少な	よくし	VCFAN.
Microsoft Excel X		「再試行」で再度入力内容
この値は、このセルに定義されているデータ入力規則の制限を満たしていません	「キャンセル」は、入力内容 が破棄されます。	
再試行(R) キャンセル ヘルプ(H)		

(3)経費内訳(単価×個数・回数等) 「経費内訳(単価×個数・回数等)」欄の入力方法を以下に記載致します。 ※入力手順は(2)と同じです。(最大100文字)

①「経費内訳(単価×個数・回数等)」のセルを左クリックし、セルが選択されたら(緑の枠になったら) 入力して下さい。(最大100文字まで)

0				
4	経費区分	内容・必要理由	経費内訳	補助対象経費(単位:円)
5			(単価×個数・回数等)	(税込)
	①機械装置等費	業務用オーブン		
6		・製品製造のため		
				0

(4)補助対象経費(税抜/税込) 「補助対象経費(税抜/税込)」欄の入力方法を以下に記載致します。

①「補助対象経費(税抜/税込)」のセルを左クリックし、セルが選択されたら(緑の枠になったら) 金額(数字)を入力して下さい。※カンマは自動で入力されます。

経費内訳	補助対象経費(単位:円)
(単価×個数・回数等)	(税み)
1 台・247,500円 (概算)	

※補助対象経費の「(税抜)/(税込)」の選択 「(税抜)/(税込)」選択欄は、初期表示では空欄です。以下の手順で「(税抜)/(税込)」を選択して下さい。 (「税抜・税込」については、「公募要領」36ページを参照して下さい。) ①表見出しの選択欄(赤色箇所)を左クリックすると下矢印ボタン(プルダウン)が出ます。

(単価×個数・回数等)			」 初期表示では空欄です。
1台・247,500円 (概算) (7)	税抜)	Ĩ	ダウン)を出して下さい。

②下矢印ボタンを押して「(税抜)/(税込)」を選択して下さい。

経費内訳	補助対象経費(単位:円)		
(単価×個数・回数等	;)	-	下矢印ボタンを押して「税抜」/
1台・247,500円			「税込」を選択して下さい。
(概算)	(税抜)		(表見出し選択欄の背景色が変
	(税込)		わります)

(5)行を増やす方法

11 を増やり方法 経費明細表の行数が足りない場合、行を増やす必要があります。 以下に経費明細表の行を増やす手順を記載します。 ※下記の手順以外で行の挿入は行わないで下さい。

ご注意 ・行の挿入ができない場合、30行版をご利用ください。 ・行の挿入ができず、また、計上する経費が30行版に収まりきらない場合は事務局までお問い合わせください。

①表の1番下の行の左端(行数の部分)を左クリックすると行全体が選択されます。※例として空白行を選択していますが既に入力済みの行を選択も可能です。

3	< 支出経費の明細等>						
4	経費区分	内容・必要理由	経費内訳	補助対象経費(単位:円)			
5			(単価×個数・回数等)	(税込)			
	①機械装置等費	業務用オーブン	1台・247,500円	247,500			
6		・製品製造のため	(概算)				
	①機械装置等費	冷蔵ショーケース	1台・184,000円	184,000			
	ち端(行の部分)をち		(概算)				
	エキロ	200000 修繕工事	120,000円 (概算)	120,000			
	rario	浦を利用いただくため					
	9	D IVIt述[1]	84円×150枚×2回	25,200			
9		・営業の再開を知らせるため					
	T						
10		▼					
11		経費合計(ウェブサイト関連費を除く)		(a) 576,700			
	(2)補助金交((h) 284 466					
12	定額もしくは(1)×祥	11助率2/3以内(円未満切捨て)					

②選択された行の上で右クリックをし、「コピー」を選択して下さい。

3	*	切り取り(工)	
		שב−(ב)	<_「⊐ピー」を選択して
4	1Êb	貼り付けのオプション:	下さい。
5		ĥ	
		形式を選択して貼り付け(<u>S</u>)	用オーブン
6		挿入(1)	品製造のため
		削除(<u>D</u>)	ショーケース
7		数式と値のクリア(<u>N</u>)	料保管のため
	=	セルの書式設定(E)	クロスの修繕工事
8		行の高さ(民)	<u>しして店舗を利用いただくため</u>
		非表示(日)	送付
9		再表示(旦)	業の再開を知らせるため
10		すべての改ページを解除(<u>A</u>)	
11		印刷範囲の設定(S)	合計(ウェブサイト関連費を除
		印刷範囲の解除(<u>R</u>)	青額(ウェブサイト関連費を除
12		ベージ設定(U)	/3以内(円未満切捨て)

③「コピー」を選択すると緑の破線で枠線が表示されます。

4 5	経費区分	内容・必要理由	経費内訳 (単価×個数・回数等)	補助対象経費 (税	(単位 : 円) 込)	
6	①機械装置等費	業務用オーブン ・製品製造のため	1台・247,500円 (概算)		247,500	
7	①機械装置等費	冷蔵ショーケース ・材料保管のため	1台・184,000円 (概算)		184,000	
8	⑨修繕費	天井クロスの修繕工事 ・安心して店舗を利用いただくため	120,000円(概算)		120,000	
9	②広報費	DM送付 ・営業の再開を知らせるため	84円×150枚×2回		25,200	
10						
11	1 (1) 補助対象経費合計(ウェブリイト関連費を除く) (a) 570,700					
12	(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く) (b) 38 2 定額もしくは(1)×補助率2/3以内(円未満切捨て) (b) 38					

④再度、同じ行の上で右クリックを行い、「コピーしたセルの挿入」を選択して下さい。

4	ጭ	切り取り(工)	・必要理田	
Б	Ē	⊐ピ−(<u>C</u>)		
0	ĥ	貼り付けのオプション:		
6		💼 🛱 🎊 🏚 😵 🔒	りコーフン 観道のため	
		形式を選択して貼り付け(S) ・	F . 0	
7		コピーしたセルの挿入(E)	「コピーしたセル	
-		削除(<u>D</u>)	の挿入」を選択し	
8		数式と値のクリア(<u>N</u>)	て下さい。	ただくため
	1	セルの書式設定(E)		
9		行の高さ(<u>R</u>)	『の円用を加りてる	ため
		非表示(旦)		
10		再表示(<u>U</u>)		
		改ページの挿入(旦)	・計 (ウ - ブサイ	ト関連費を除く
11		すべての改ページを解除(<u>A</u>)		「肉注真でいく
		印刷範囲の設定(S)	「額(ウェブサイ	ト関連費を除く
12		印刷範囲の解除(<u>R</u>)	/3以内(円未満切捨て)	
13		ページ設定(U)]連費に係る補助:	対象経費小計
		(4) ウェブサイト園	関連費に係る交付	申請額

⑤行が追加されていることを確認し、追加された行に必要な記載を行って下さい。

4	経費区分	内容・必要理由	経費内訳 (単価×個数・回数	如等)	補助対象経費(単位) (税込)	立:円)
6	①機械装置等費	業務用オーブン ・製品製造のため	1 台・247,500円 (概算)			247,500
7	①機械装置等費	冷蔵ショーケース ・材料保管のため	1台・184,000円 (概算)			184,000
8	③修繕費	天井クロスの修繕工事 ・安心して店舗を利用いただくため	120,000円(概算)			120,000
9	②広報費	DM送付 ・営業の再開を知らせるため	84円×150枚×2回	選択し	た行と同じ行が新た	200 E
10					106 9 0	
11				L		
12	(1) 補助対象:	経費合計(リェブサイト関連費を除く)		(a)	576,700
10	(2) 補助金交 完額51.2(t(t)) *	付申請額(ウェブサイト関連費を除く ^{繊助率の121} 内(田寺港切捨て))		(b)	384,466

※空白行を選択しない場合 「コピー」は選択行に依存します。

空白行を選択しなかった場合、	下図の様に入力文字もコピーされますので必要な文言を修正して記入して下	さい。
8		

0	②広報費	DM送付 ・営業の再開を知らせるため	84円×150枚×2回	25,200	
10	②広報費	DM送付 ・営業の再開を知らせるため	84円×150枚×2回	25,200	

選択した行と同じ行が新たに追加されます。 選択した行に文字が入力されていたらそのままコピーされますので 修正が必要な場合は、修正して下さい。

(6)行の削除方法

10~11かが20 以下に経費明細表の行を削除する手順を記載します。 ※30行版を利用した場合で、行が大幅に余る場合は、原則空白行を削除してください。 ※6行目は削除しないで下さい。(行の削除を行う場合、7行目以降を削除してください。)

①表の1番下の行の左端(行数の部分)を左クリックすると行全体が選択されます。

	_	<支出経 費 の明: 	細業>				
	3 4 5	経費区分	内容・必要理由		経費内訳 (単価×個数・回数等)	補助対象経費 (税	(単位:円) :込)
	6	①機械装置等費	業務用オーブン ・製品製造のため		1台・247,500円 (概算)		247,500
	7	①機械装置等費	冷蔵ショーケース ・材料保管のため		1台・184,000円 (概算)		184,000
	8	③修繕費 左端(行の割	天井クロスの修繕工 【分】を左クリックして	事 用いただくため	120,000円(概算)		120,000
	9	②応下さい。		せるため	84円×150枚×2回		25,200
	10	@ <u>/;;#</u>	DM送付 ↓ 営業の再開を知ら	せるため	84円×150枚×2回		25,200
4	-						

②選択された行の上で右クリックをし、「削除」を選択して下さい。



(7)行の幅調整

「3. (2)行の幅調整」と同様に1行以上の場合、「3. (2)行の幅調整」と同じ手順で行の幅を広げて下さい。

(8)セル内改行方法

セル内で改行を行いたい場合は「Alt」キー+「Enter」キーで行えます。

(9)経費区分『⑧設備処分費』の入力方法

『⑧設備処分費』は補助対象経費総額の1/2が上限です。1/2を超えるとエラーとなり、セルの色が変わります。

3	<支出経費の明滞				
4	経費区分	内容・必要理由	経費内	訳	補助対象経費(単位:円)
5			(単価	×個数・回数等)	(税込)
	①機械装置等費	業務用オーブン	1台・	入力途中でも補助	対象経費総額の1/2 7,500
6		・製品製造のため	(概算)	を超えた場合、エラ	ーとして背景色が赤
	①機械装置等費	冷蔵ショーケース	1台・	色になります。	4,000
7		・材料保管のため	(概算)	1/2以下に修正すれ	いば背景色は白に戻
	⑨修繕費	天井クロスの修繕工事	120,00	ります。	0,000
8		・安心して店舗を利用いただくため			
	②広報費	DM送付	84円×1	L50枚×2回	25,200
9		・営業の再開を知らせるため			
	⑧設備処分費	旧業務用オーブンおよび旧冷蔵ショーケース	580,000	円(概算)	580,000
10		の処分			
11	1 (1)補助対象経費合計(ウェブサイト関連費を除く)				(a) 1,156,700
	(2) 補助金交(す申請額(ウェブサイト関連費を除く)			(b) 771,133
12) 定額もしくは(1)×補	1町卒2/3以内(円禾満切捨て)			

※記載途中でも1/2を超えていた場合、エラーとなりますが最終的(経費明細表記入の完了時)に 『 ⑧設備処分費』が補助対象経費総額の1/2であれば問題ありません。(エラーは消えます。)

「(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」は必須入力項目、本項目以外は自動計算をおこない、表示します。 「(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」が未入力、正しい金額が入力されていない場合は、背景色が赤色 に変わります。(※赤色の背景色の場合は、エラーにより修正が必要です。)

【例:補助率3分の2、上限補助額100万円の場合について、ご説明致します。】

3	<支出経費の明				
4	経費区分	内容・必要理由	経費内訳	補助対象経費	(単位:円)
5			(単価×個数・回数等)	(税	(込)
	①機械装置等費	業務用オーブン	1台・247,500円		247,500
6		・製品製造のため	(概算)		
	①機械装置等費	冷蔵ショーケース	1台・184,000円		184,000
7		 ・材料保管のため 	(概算)		
	③修繕費	天井クロスの修繕工事	120,000円(概算)		120,000
8		・安心して店舗を利用いただくため			05 000
	②仏報査	DM 透行 登業の再開たなられてきめ	84円×150枚×2回		25,200
9		「呂未の再用を知らせるため」			E 00, 000
10	⑧設偏処分費	ロ未務用4 ~ ノン 43よい ロ伊蔵ショ~ / ~ < の処分	200,000円(103异)		500,000
	③ウェブサイト	ホームページ更新	1式・500,000円(概算)		500,000
11	関連費	・営業の再開を知らせるため			
12	(1)補助対象編	経費合計(ウェブサイト関連費を除く)		(a)	1,156,700
	(2)補助金交(付申請額(ウェブサイト関連 <mark>費</mark> を除く)		(h)	771 199
13	<u>定額もしくは(1)×</u> 祥	1助率2/3以内(円未満切捨て)		(0)	//1,100
14	(3)ウェブサ・	イト関連費に係る補助対象経費小計		(c)	500,000
	(4)ウェブサ・	イト関連費に係る交付申請額		(4)	220 067
15	((6)の1/4を上限(直接)	庱害の場合最大50万円、間接被害の場合最大 25万円))、(c)×補」	助率 2/3(※)以内(円未満切捨て)	(u)	220,007
16	(5)補助対象線	経費合計 (a) + (c)		(e)	1,656,700
17	(6) 補助金交(付申請額合計 (b) + (d)		(f)	1,000,000
18	(d) が (f) の)1/4以内であるか(「いいえ」の場合(は申請できません)	E1	tvr

(1)「(1)補助対象経費合計(ウェブサイト関連費を除く)」※入力はできません。

人力された栓箕区分のりら	「③ワエノザイ	「関連賀」以	トの「補助対象経貨	」を合計	(日期計昇)	し、衣不明	えしよう。

		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	,	
12	(1)補助対象	X費合計(ウェブサイト関連費を除く)	(a) 1,156,7	00
· · · · ·				

^{6. &}lt;支出経費の明細等>の合計欄の記入方法および自動表示

(2) 補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」※必須入力です。

 (1) 補助対象経費合計(ウェブサイト関連費を除く)」×補助率(円未満切捨て)以内の金額を入力します。

13	(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を 定額もしくは(1)×補助率2/3以内(円未満切捨て)	除く)	(ь) 771,1;	33
		「(1)補助対象経費小計(ウェブサィ (円未満切捨て)以内の金額を入力	イト関連費を除く)」×補助率 します。	

※入力する金額については、当ツールにて適切な金額の範囲を枠外に算出しておりますので、その金額範囲内を入力 いただきます。

12 (1)補助対象経費合計(ウェブサイト関連費を除く)	(a)	1,156,700	▼判定式	端数	経費内比率	ウェブサイト関連費以外の申請補助額
(2) 補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く) 13 定額もしくは(1)×補助率2/3以内(円未満切捨で)	(Р)	771,133	0		66.66%	750,000 ~ 771,133
14 (3) ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計	(c)	500,000		_		
						\geq
		44 64 7	- + - + 4		<u>т т</u> и	小明は書いらの古書は

枠外に表示されております「ウェブサイト関連費以外の申請補 助額」の範囲内の金額を入力します。

※枠外に表示されています「ウェブサイト関連費以外の申請補助額」の範囲(最小金額~最大金額)は、最小金額を 入力しますと、「ウェブサイト関連費」が最大金額に設定され、最大金額を入力しますと「ウェブサイト関連費」 が最小金額に設定されます。

例えば、ウェブサイト関連費以外の申請補助額」の範囲(最小金額~最大金額)が下記とします。

750,000	~	771,133			
「ウェブサイト関連 助額」に入力できま 助額となります。	費以外の申請補 す最低申請補	「」 助 助	コ ウェブサイト関連費以外の申請補 り額」に入力できます最大申請補 り額となります。		
(「ウェブサイト!	連費以外の申請	青補助額」の	の最低金額を指定した場合)		
 (「ウェブサイト] 12 (1)補助対象 (2) 補助合式 	連費以外の申請 経費合計(ウ :	す 補助額」の	の最低金額を指定した場合) 関連費を除く)	(a)	1,156,700
 (「ウェブサイト] 12 (1) 補助対象 (2) 補助会交 13 定額もしくは(1)×4 	連費以外の申請 経費合計 (ウョ 寸申請額 (ウョ 助率2/3以内(円未	青補助額」の ブサイト _エ ブサイト 満切捨て)	D最低金額を指定した場合) 関連費を除く) 関連費を除く)	(a) (b)	1,156,700
 (「ウェブサイト] 12 (1)補助対象 (2)補助金交 定額もしくは(1)× 14 (3)ウェブサ 	連費以外の申請 経費合計(ウョ 寸申請額(ウョ 脚率2/3以内(円未 イト関連費にほ	〒 ブサイト 〒 ブサイト 〒 ブサイト 満切捨て) 系る補助対	D最低金額を指定した場合) 関連費を除く) 関連費を除く) 	(a) (b) (c)	1,156,700 750,000 500,000
 (「ウェブサイト] 12 (1)補助対象 (2)補助金交 定額もしくは(1)×4 (3)ウェブサ (4)ウェブサ 15 ((6)の1/袋上限値接) 	連費以外の申請 経費合計(ウェ 寸申請額(ウェ 動率2/3以内(円未 イト関連費に得 イト関連費に得 素の場合最大50万円、	青補助額」 <i>0</i> ェブサイト ェブサイト 満切捨て) 系る交付申 ^{闘接接書の場合}	D最低金額を指定した場合) 関連費を除く) 関連費を除く) 家経費小計 請額 論最大25万円))、(a)×補助率 2/3 (※)以内円未満切	(а) (b) (с) (d)	1,156,700 750,000 500,000 250,000

「ウェフサイト関連費の申請補助額」の最大金額を 自動計算し、表示します。

(「ウェブサイト関連費以外の申請補助額」の最大金額を指定した場合)

12	(1)補助対象経費合計(ウェブサイト関連費を除く)	(a)	1,156,700
13	(2)補助金交付申請額 (ウェブサイト関連費を除く) 定額もしくは(1)×補助率2/3以内(円未満切捨て)	(b)	771,133
14	(3)ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計	(c)	500,000
15	(4) ウェブサイト関連費に係る交付申請額 (6)の1/4を上閉値接接書の場合最大50万円、闡接接書の場合最大25万円))、(6)×補助率 2/3 (※)以内円未満切捨て)	(d)	228,867

「ウェブサイト関連費の申請補助額」の最低金額を 自動計算し、表示します。

(範囲外の金額を入力しますと、エラー(背景色が赤色、枠外の判定式が「×」)になります。)

12	 (1) 補助対象経費合計(ウェブサイト関連費を除く) 	(a)	1.158.700	•	利告式	端数	経費内比率	ウェブサイト関連費以外の申請補助額	
13	(2) 補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く) 定額もしくは(1)×補助率2/3以内(円米荷切捨て)	(ь)	780,000		×		67.43%	750,000 ~ 771,133	3
			_	\sim	1				

枠外に表示されております「ウェブサイト関連費以外の申請補助額」の 範囲外により、エラー(背景色が赤色、枠外の判定式が「×」)になります ので、修正が必要です。

(3)「(3)ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計」※入力はできません。 入力された経費区分のうち「③ウェブサイト関連費」の「補助対象経費」を合計(自動計算)し、表示致します。

14	(3) ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計	(c) 500,00)

(4)「(4)ウェブサイト関連費に係る交付申請額」※入力はできません。 入力された「(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」を基準に自動計算により算出し、表示致します。

	(4)ウェブサイト関連費に係る交付申請額	(4)	228 887
15	((6)の1/4を上眼(直接被害の場合最大50万円、間接被害の場合最大25万円))、(c)×補助率 2/3(※)以内(円未満切捨て)	(4)	220,007

(「(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」が正しく入力されていない場合、 エラー(背景色が赤色)になります。)

13	(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く) 定額もくは(1)×補助率2/3以内円未満切捨て)	(b)	780,000
14	(3)ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計	6	500,000
15	(4) ウェ ブサイト関連費に係る交付申請額 ((6)の1/4を上限値接接害の場合最大50万円、間接接害の場合最大25万円))、(の×補助率 2/3 (※)以内(円未満切捨て)	(d)	220,000

(「(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」が正しく入力されていない場合、 同様に枠外の判定式もエラー(「×」)になります。)

12	(1)補助対象経費合計(ウェブサイト関連費を除く)	(a)	1,156,700	۰.	▼判定式
13	 (2) 補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く) 定額もしくは(1)×補助率2/3以内(円未満切捨て) 	(b)	780,000		×
14	(3) ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計	(c)	500,000		
15	(4) ウェブサイト関連費に係る交付申請額 (6)の1/4&上駅値接被害の場合最大50万円、開発後害の場合最大25万円))、(3)×補助率 2/3 (※)以内円未満切捨て)	(d)	220,000		×

 (5)「(5)補助対象経費合計」※入力はできません。
 「(1)補助対象経費合計(ウェブサイト関連費を除く)」+「(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」 を合計(自動計算)し、表示致します。

_		
16	(5)補助対象経費合計 (a) + (c)	(e) 1,656,700

(6)「(6)補助金交付申請額合計」※入力はできません。 入力された「(2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く)」と自動計算により算出された「(4)ウェブサイト 関連費に係る交付申請額」を合計(自動計算)し、表示致します。

10		
17	(6)補助金交付申請額合計 (b) + (d)	(f) 1,000,000

※(f)補助金交付申請額合計の横に※が表示されている場合は、端数調整により補助金交付申請額合計に1円が 加算されています。

17	(6)補助金交付申請額合計	(b) + (d)	(f)	1,000,000

(7)「(d)が(f)の1/4以内であるか」※入力はできません。
 「(6)補助金交付申請額合計」のうち、「(4)ウェブサイト関連費に係る交付申請額」を占める割合を自動計算し、
 1/4(0.25%)以内であれば、「はい」(申請可)、以外であれば「いいえ」(エラーにより、申請不可)を表示致します。

18	(d)が(f)の1/4以内であるか(「いいえ」の場合は申請できません)	はい

※「いいえ」(申請不可)の場合、背景色が赤色(エラー)になりますので、修正が必要です。

(d) が (f) の1/4以内であるか (「いいえ」の場合は申請できません) 18

※「いいえ」(申請不可)の場合、枠外の判定式にも、「×」(エラー)が表示されますので、修正が必要です。

18	(d) が(f)の1/4以内であるか(「いいえ」の場合は申請できません)	いいえ	×

(参考:「はい」(申請可)の場合、枠外の判定式には「○」(申請可)が表示されます)

1.7			
18	(d) が(f)の1/4以内であるか(「いいえ」の場合は申請できません)	はい	0

(8) チェック方法について
 枠外の判定式が全て「○」(正常)であることを確認し、作成いただきます。
 一つでも「×」(エラー)がある場合は、修正を行い、すべてが「○」(正常)になるように作成願います。

12	(1)補助対象経費合計(ウェブサイト関連費を除く)	(a)	1,156,700	▼判定式
13	 (2)補助金交付申請額(ウェブサイト関連費を除く) 定額もしくは(1)×補助率2/3以内(円未満切捨て) 	(ь)	771,133	0
14	(3) ウェブサイト関連費に係る補助対象経費小計	(c)	500,000	
15	(4) ウェブサイト関連費に係る交付申請額 (6)の1/4を上限値接接書の場合最大50万円、闘接接書の場合最大25万円))、(3)×補助率 2/3 (※)以内円未満切捨て)	(d)	228,867	0
16	(5)補助対象経費合計 (a) + (c)	(e)	1,656,700	
17	(6)補助金交付申請額合計 (b) + (d)	(f)	1,000,000	0
18	(d)が(f)の1/4以内であるか(「いいえ」の場合は申請できません)		はい	0

判定式が全て「〇」(正常)になるように作 成いただきます。

7. <補助対象経費の調達一覧>【必須記入】 <補助対象経費の調達一覧>」と<「2.補助金」相当額の手当方法>の各項目について、 入力手順および「合計額」のチェック方法を以下に記載致します。

- (1)「<補助対象経費の調達一覧>」「<補助対象経費の調達一覧>」の「金額(円)」、「資金調達先」記入方法について記載致します。
 - ア.「金額(円)」の記入 該当の「金額(円)」セルを左クリックし、金額を入力して下さい。

※「2. 補助金額(※①)」、「5. 合計額	(※②) 」は、	自動計算します	すので入力出来ません。
/雄ҧ対免奴毒の調達二覧へ	- 1	。 猫肋会正	相当なの手出七法へ

26	<補助対象経費	の調達一覧>		<						
27	区分	金額(円)	資金 調達先		区分	金額(円)	資金 調達先			
28	1.自己資金	656,700			2-1.自己資金	200,000				
29	2.補助金額 (※①)	1,000,000			2-2.金融機関か らの借入金	800,000	〇〇信用金庫			
30	3.金融機関か らの借入金	0			2-3.その他	0				
31	4.その他	0								
32	5.合計額 (※②)	1,656,700								

٦

イ.「資金調達先」の記入 「3.金融機関からの借入金」、「4.その他」の金額が1円以上の場合、該当の「資金調達先」記入は必須です。 該当の項目を左クリックし、入力して下さい。 ※0円の場合は、記入は不要です。

26	<補助対象経費	その調達一覧>		<	「2.補助金」相当	自額の手当方法	>(%®)
	区分	金額(円)	資金 調達先		区分	金額(円)	資金 調達先
27							
28	1.自己資金	656,700			2-1.自己資金	200,000	
29	2.補助金額 (※①)	1,000,000			2-2.金融機関か らの借入金	800,000	〇〇信用金庫
30	3.金融機関か らの借入金	0			2-3.その他	0	
31	4.その他	0					
32	5.合計額 (※②)	1,656,700					

ウ.「2.補助金額(※①)」について 「<「2.補助金」相当額の手当方法>」の合計額(自動計算)が「2.補助金額(※①)」となります。 「<「2.補助金」相当額の手当方法>」の記入方法は、「(2)「<「2.補助金」相当額の手当方法>」」を参照 して下さい。

※(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)
(*)</

26	<補助対象経費	の調達一覧>		<	٢2.	補助金」相当	当額の手当ま	方法	>(%®)			
27	区分	金額(円)	資金 調達先		区分		金額(円)	資金 調達先			
28	1.自己資金	656,700		1 Г	2-1.1	自己資金	200	,000				
29	2.補助金額 (※①)	1,000,000			2-2.: `තො	金融機関か 借入金	800	,000	 〇〇信用á	全庫		
30	3.金融機関か らの借入金	0		 合計額 映しま ⁻	、 iが自動 す。	計算され、反		C				
31	4.その他	0		2								
32	5.合計額 (※②)	1,656,700				金額を一致させ	せて下さい。					
11	③ウェブサイト 関連費	ホームページ更新 ・営業の再開を知	所 Trらせるため			1 ፹、 500,00	0円(概算)			500,000		
12	(1) 補助対象	経費合計(ウェ	ブサイト関連	重費を	除く)			(a)		1,156,700		
13	(2)補助金交 定額もしくは(1)×ネ	付申 請額 (ウェ	ブサイト関う 彻捨て)	重費を	除く)			(b)		771,133		
14	(3)ウェブサ	イト関連費に係	る補助対象総	圣費小	計			(c)		500,000		
15	(4) ウェブサ(6)の1/4を上限(直接)	イト関連費に係 _{被害の場合最大50万円、間}	る交付申請額	湏 :25万円))、	(c)×補」	协率 2/3 (※)以内(円	未満切捨て)	â		228,867		
16	(5)補助対象	経費合計	(a) + (c)					(e)		1,656,700		
17	(6)補助金交	付申請額合計	(b) + ((d)				(f)	X	1,000,000		
18	(d) が (f) の	01/4以内である	か (「いいえ	え」の	場合(;	申請できま	せん)		はい	`		

※「2.補助金額(※①)」の金額と「<支出経費の明細等> (6)補助金交付申請額合計」が一致しない場合は、 「2-1.自己資金」、「2-2.金融機関からの借入金」、「2-3.その他」の「金額(円)」項目をエラーとし 背景色が赤色に変わりますので金額を訂正して下さい。 「2.補助金額(※①)」の金額と「<支出経費の明細等> (6)補助金交付申請額合計」が一致すると、 該当の背景色は白に戻ります。

26	<補助対象経費	の調達一覧>		<	:「2.補助金」相当額の手当方法>(※③)				
27	区分	金額(円)	資金 調達先		区分	金額(円)	資金 調達先		
28	1.自己資金	656,700			2-1.自己資金	200,000			
29	2.補助金額 (※①)	1,000,000			2-2.金融機関か らの借入金	800,000	○○信用金庫		
30	3.金融機関か らの借入金	0			2-3.その他	0			
31	4.その他	0							
32	5.合計額 (※②)	1,656,700			「<支出経費の明 致するまで背景包	∃細等>(6)補助5 きは赤色となります	金交付申請額合計」と一 。		

エ.「5.合計額(※②)」について
 「5.合計額(※②)」は、「1.自己資金」、「2.補助金額(※①)」、「3.金融機関からの借入金」、「4.その他」の合計値を自動計算にて反映されます。
 ※手動での入力は出来ません。
 また、「5.合計額(※②)」の金額は、「<支出経費の明細等>(5)補助対象経費合計」と一致させて下さい。

26	<補助対象経費	の調達一覧>		< ٢	2. 補助金	:」相当	額の手当	方法	>(%3)			
27	区分	金額(円)	資金 調達先		区分		金額(F	円)	資金 調達先			
28	1.自己資金	656,700		2	-1.自己資:	金	20	0,000				
29	2.補助金額 (※①)	1,000,000	合計額がして自動語	 5.合計額 算で反	頃(※②)」と 映します。	関か	80	0,000	○○信用金属			
30	3.金融機関か らの借入金	0	<u> </u>		-3.ての他			0				
31	4.その他	0										
32	5.合計額 (※②)	1,656,700	金	額を一致	させて下さい。							
02												
11	③ウェブサイト 関連費	ホームページ更 ・営業の再開を	新 知らせるため		1式・	500,000)円(概算)		500,000		
12	(1)補助対象	経費合計(ウェ	ブサイト関連	連費を降	余く)			(a)	1,156,700		
13	(2)補助金交定額もしくは(1)×4	付申 請額(ウェ 浦助率2/3以内(円未)	ブサイト関連 調切捨て)	車費を降	余く)			(Ł))	771,133		
14	(3)ウェブサ	イト関連費に係	る補助対象約	₹ 費 小≣	+			(c)	500,000		
15	(4) ウェ ブサ ((6)の1/4を上限(直接	イト関連費に係 被害の場合最大50万円、	る交付申 請額 ^{間接被害の場合最大}	頁 25万円)).((c)×補助率 2/3 ((※)以内(円	未満切捨て)	64		228,867		
16	(5)補助対象	経費合計	(a) + (c)					(e)	1,656,700		
17	(6) 補助金交	付申請額合計	(b) + (d)				(f))	1,000,000		

※「5.合計額(※②)」の金額と「<支出経費の明細等>(5)補助対象経費合計」が一致しない場合は、「1.自己資金」、「3.金融機関からの借入金」、「4.その他」の「金額(円)」項目をエラーとし背景色が赤色に変わりますので金額を訂正して下さい。 「5.合計額(※②)」の金額と「<支出経費の明細等>(5)補助対象経費合計」が一致すると、該当の背景色は白に戻ります。

はい

18 (d) が (f) の1/4以内であるか (「いいえ」の場合は申請できません)

26	<補助対象経費	この調達一覧>		<	「2. 補助金	⇒相当	額の手当方法	>(%③)
	区分	金額(円)	資金 調達先		区分		金額(円)	資金 調達先
27	1 6 7 6 4	858 700				~	200,000	
28	1.日己貸金	000,700			2-1.自己資:	金	200,000	
29	2.補助金額 (※①)	1,000,000	「、全計額		2-2.金融機	関か	800,000	○○信用金庫
30	3.金融機関か らの借入金	0	まで背景色		うか。 気する 色となります。		0	
31	4.その他	0						
32	5.合計額 (※②)	1,656,700						

- (2)「<「2.補助金」相当額の手当方法>」 「<「2.補助金」相当額の手当方法>」の「金額(円)」、「資金調達先」記入方法について記載致します。
 - ア.「金額(円)」の記入 該当の「金額(円)」セルを左クリックし、金額を入力して下さい。

26	<補助対象経費	の調達一覧>		<	<「2.補助金」相当額の手当方法>(※③)					
27	区分	金額(円)	資金 調達先		区分	金額(円)	資金 調達先			
28	1.自己資金	656,700			2-1.自己資金	200,000				
29	2.補助金額 (※①)	1,000,000			2-2.金融機関か らの借入金	800,000	〇〇信用金庫			
30	3.金融機関か らの借入金	0			2-3.その他	0				
31	4.その他	0								
32	5.合計額 (※②)	1,656,700								

イ.「資金調達先」の記入
 「2-2. 金融機関からの借入金」、「2-3. その他」の金額が1円以上の場合、該当の「資金調達先」記入は必須です。
 該当の項目を左クリックし、入力して下さい。
 ※0円の場合は、記入は不要です。

26	<補助対象経費	の調達一覧>		<					
27	区分	金額(円)	資金 調達先		区分	金額(円)	資金 調達先		
28	1.自己資金	656,700			2-1.自己資金	200,000			
29	2.補助金額 (※①)	1,000,000		_	2-2.金融機関か らの借入金	800,000	〇〇信用金庫		
30	3.金融機関か らの借入金	0			2-3.その他	0			
31	4.その他	0							
32	5.合計額 (※②)	1,656,700							

(3)「合計額」のチェック方法について記載いたします。

ア. <補助対象経費の調達一覧>に、背景色が赤色の項目(セル)がないことを確認します。

【エラーがない状態(正常)】

26	<補助対象経費	の調達一覧>		<	「2.補助金」相当	自額の手当方法	>(※③)
	区分	金額(円)	資金 調達先		区分	金額(円)	資金 調達先
27							
28	1.自己資金	656,700			2-1.自己資金	200,000	
29	2.補助金額 (※①)	1,000,000			2-2.金融機関か らの借入金	800,000	○○信用金庫
30	3.金融機関か らの借入金	0			2-3.その他	0	
31	4.その他	0					
32	5.合計額 (※②)	1,656,700					

【エラー(背景色が赤の項目(セル))がある状態】

26	<補助対象経費	の調達一覧>		<	「2.補助:	金」相当	領の手当方法	>(%3)
27	区分	金額(円)	資金 調達先		区分		金額(円)	資金 調達先
28	1.自己資金	656,700			2-1.自己資	€金	200,000	
29	2.補助金額 (※①)	1,000,000			2-2.金融様 この供すく	態関か と	800,000	○○信用金庫
30	3.金融機関か らの借入金	0	「5.合計額(i 」 まで背景色	※②)」 は赤色	が一致する となります。	1	0	
31	4.その他	0						
32	5.合計額 (※②)	1,656,700						

イ.「5.合計額(※②)」行の枠外の判定式の「〇」(正常)、「×」(エラー)を確認します。

【エラーがない状態(正常)】

|--|

【エラーがある状態(修正が必要)】

31	4.その他	0			▼判定式
32	5.合計額 (※②)	1,600,000		「本」(エリー)の利定となりよりので、 修正が必要となります。	×

※上記のご確認をいただき、正常な状態で作成をお願いいたします。